

## 10. 看護キャリア支援センター

### 10.1 看護キャリア支援センター運営委員会

委員長：紺家 千津子 教授（附属看護キャリア支援センター長）

委員：真田弘美学長、中村博之事務局長

活動内容：

<前年度までの課題>

令和7年度皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程の受講生を確保する。さらに、令県内の医療施設等のニーズを把握し、令和8年度以降の認定看護師教育課程開講の準備を行う。

<今年度の目標・年度計画>

今年度より開講する特定行為研修を含む皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程を計画通り運営し、令和7年度受講生を確保する。さらに、令和8年度以降の認定看護師教育の開講分野について検討する。

<今年度の活動実績・評価>

新たな教育課程の運営と、今後の開講分野について適宜運営会議を開催した。主な内容は以下であった。

- 1) 皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程の一部規定の改定について
- 2) 令和7年度「皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程」募集要項、入学試験体制、運営について
- 3) 令和8年度認定開講分野について
- 4) 令和7年度教員・事務職員人事について
- 5) 令和7年度予算について

<次年度以降に向けた課題・発展>

令和8年度の認定分野については北陸3県の医療施設等の要望を調査し、皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程を開講することに決定したため、受講生の確保の準備を進める。令和9年度以降については県内の医療施設等のニーズを把握し、認定看護師教育課程開講の準備を行う。

### 10.2 認定看護師教育課程フォローアップ研修

<今年度の目的>

これからの認定看護師の役割について改めて考える機会とする。

<今年度の活動実績>

■修了生全体を対象とした講演会

【日時】令和7年3月17日（月） 10：00～12：00

【参加者】62名（認知症看護認定看護師51名 感染管理認定看護師7名 認定看護管理者4名）

【実施内容】

○講演会

演題：地域の高齢者を護る認定看護師の役割

講師：川島 和代（石川県立看護大学 学部長）

○意見交換

これからの認定看護師制度

池田富三香（石川県立看護大学附属看護キャリア支援センター 特任准教授）

■感染管理認定看護師教育課程（4期生）

【日時】令和6年11月30日（土） 14：00～17：00

【参加者数】4期生 24名

【実施内容】

テーマ：knowledge is power.（知は力なり；Francis Bacon）

◎能登半島地震に関する報告

報告1：地震を体験して～病棟から～

恵寿総合病院

土谷 節

報告2：避難所支援を行って

公立河北中央病院

松本寛志

報告3：被災地基幹病院の立場から

公立能登総合病院

櫻井美幸

報告4：被災地の医療支援に赴いて（富山）

富山赤十字病院

長枝智子

報告5：被災地の医療支援に赴いて（石川）

金沢医科大学病院

西岡美穂

報告6：被災地からの受け入れ

高岡市民病院

長谷川裕

座 長：高松 広彰（市立砺波総合病院 感染管理認定看護師）

◎CNICお悩み相談室

他の施設ではどうしている？〇〇について教えてほしい、研修のネタは？など、気軽に質問しあい、みんなで情報共有する

座 長：萩行 愛（医療法人社団紫蘭会 光ヶ丘病院 感染管理認定看護師）

■認知症看護認定看護師教育課程（1～3期生）

【日時】令和7年3月17日（月） 13：00～15：00

【参加者】1-3期生 51名

【実施内容】

◎活動報告・事例検討

認知症高齢者の身体拘束解除への取り組み 1期生 大城 宏子（富山労災病院）

手と心をつなぐ認知症マップについて 2期生 岡部 真美（松原病院とびうめ館）

実践報告 軽度認知障害（MCI）デイケアの実施に向けた取り組み

3期生 保科 三千代（国立病院機構さいがた医療センター）

第1部 特別企画 10:00～12:00

1. 講演：地域の高齢者を護る認定看護師

講師：川島 和代（石川県立看護大学 学部長）

座長：池田 富三香（石川県立看護大学附属看護キャリア支援センター 特任准教授）

2. 意見交換会：これからの認定看護師制度

第2部 事例検討会 13:00～15:00

## 10.3 石川県委託事業の開催

### 10.3.1 石川県看護教員現任研修事業

<ねらい>

- 1) 令和6年能登半島地震での被災及び震災支援経験を共有し、看護基礎教育に活かす
- 2) 教材研究に活かせる研究方法を学ぶ
- 3) 地域・在宅看護論を再考する

<今年度の活動実績>

開催日	時間	研修テーマ	講師	開催場所
7/6 (土)	10:00 ~ 11:00	看護学生に対する 震災後の長期的なメンタルヘルス ケア	<講師> 石川県立看護大学 名誉教授 武山雅志	七尾看護 専門学校
	11:00 ~ 12:00	相談を受けながら、少しでも解決 できるように講義や話し合いを行 う	<全体進行> 石川県立看護大学 教授 石川倫子	

開催日	時間	研修テーマ	講師	開催場所
8/10 (土)	9:30 ~	ともに支え合おう！ Part1 学生・教員による震災支援  被災地での活動や1.5避難所等での 活動と学びについて報告し合う 1) 石川県立看護大学 2) 金沢医療センター附属金沢看護 学校 3) 金沢大学 4) 田鶴浜高等学校 質疑応答 看護教員の学び (20分)	体進行： 石川県立看護大学看護 キャリア支援センター 池田富三香  <座長> 石川県立看護大学 准教授 木田亮平 講師 田村幸恵	石川県立 看護大学 大講義室
	11:00 ~ 12:00	ともに支え合おう！ Part2 教員による震災支援 1) 金城大学 金谷雅代先生	<座長> 石川県立看護大学 教授 石川倫子 講師 石井和美	

		2) 石川県立看護大学 米澤洋美先生 3) 田鶴浜高等学校衛生看護学科 庄藤智恵美先生 4) 石川県立看護大学教員 寺井梨恵子先生 質疑応答		石川県立看護大学大講義室
	12:00 ~ 13:00	学生・看護教員の自由交流 (自由解散)	<交流推進担当> 南條・瀬戸・千田	

開催日	時間	研修テーマ	講師	開催場所
9/21 (土)	10:30 ~ 12:00  13:00 ~ 14:30	<講演・演習> 複線経路等至性モデル (TEM) の概要とTEMを活用した研究の実際	<司会> 石川県立看護大学 准教授 木田亮平 <講師> 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 看護管理学/看護体系・機能学分野 助教 井上真帆	石川県地場産業振興センター

開催日	時間	研修テーマ	講師	開催場所
11/2 (土)	10:00 ~ 12:00	<講義> 地域・在宅看護論に活かす訪問看護の実際 在宅療養者の願いをかなえる —看護の意味を探して—	<司会> 石川県立看護大学看護キャリア支援センター 池田富三香 <講師> 北須磨訪問看護・リハビリセンター 所長 藤田 愛	石川県立看護大学 研修室 (オンライン研修)
	13:00 ~ 14:30	<演習：グループワーク> 地域・在宅看護論の意味を問いなおす	<講師> 石川県立看護大学 教授 石川倫子	

### 10.3.2 専門的看護実践力研修「看護管理者経営研修」

＜今年度の目標・年度計画＞

目的：人口減少、超高齢化時代の医療を担う看護管理者として活躍できるよう、看護管理に関する基本的な知識について学び、管理者としての自己の役割と実践を展望する。

目標：

- 1) 看護管理に必要なリーダーシップについて理解する。
- 2) 組織の目標を達成するために、成長するチームづくりについて理解する。
- 3) 看護師が働きやすい職場環境を整えるための基礎知識を理解する。
- 4) 倫理的な実践を行うために、組織における倫理的課題について理解する。
- 5) 組織の課題を達成するためのデータの活用と組織分析の基本を理解する。
- 6) 学んだ内容と照らし合わせながら、管理者としての自己の役割と実践を展望する。

＜今年度の活動実績＞

月日	時間	テーマ・内容	講師名（敬称略）
11/22 (金)	10:30～	受講方法についてオリエンテーション 開講式	石川県立看護大学附属 看護キャリア支援センター センター長 紺家 千津子
	11:00～11:40	石川県の看護の状況	石川県健康福祉部医療対策課 谷場 美雪
	13:00～15:30	看護管理の基礎知識とリーダーシップ	石川県立看護大学 名誉教授 丸岡 直子
11/29 (金)	9:00～12:00	機能する看護チームをつくる (teaming)	石川県立看護大学 名誉教授 丸岡 直子
	13:00～16:00	看護師の働き方を支えるための基礎知識 -労務管理の基礎・職場のハラスメント-	加藤社労士弁護士事務所 加藤 明子
11/30 (土)	9:00～12:00	看護管理者としての能力開発	石川県立看護大学 名誉教授 丸岡 直子
	13:00～15:30	組織における倫理的課題	常磐大学 教授 吉田 千文
12/7 (土)	9:30～12:00	看護管理者のための病院（病棟）経営-データを活用した看護管理-	滋賀県立総合病院 院長補佐兼 看護部長 西村 路子
	13:00～15:30	組織の課題達成にむけて -組織分析の意義と手法-	独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター 看護部長 藤田 恵子
	15:30～15:45	アンケート/閉校式	石川県立看護大学附属 看護キャリア支援センター センター長 紺家 千津子

<参加者>

76名（石川県内全域の病院、訪問看護ステーション、高齢者施設）

※受講者の背景：看護師経験年数：平均24年

職位：副看護師長・主任等45名、看護師長25名、

副看護部長・看護部長・管理者等6名

施設別：病院71名、訪問看護ステーション3名、介護系施設その他2名。

### 10.3.3 専門的看護実践力研修「分野別実践看護師養成研修：皮膚・排泄ケア研修」

<今年度の目標・年度計画>

皮膚・排泄ケア看護に関する専門的知識、技術を身に付け、看護実践力の向上を図る。

<今年度の活動実績>

日時	分野	科目・講師
7月6日（土）		
9:25～9:55	-	看護の動向について 石川県健康福祉部 医療対策課 管理・看護グループ 係主査 谷場 美雪
10:00～10:55	Wound	褥瘡のリスクアセスメント 福井医療大学 保健医療学部 看護学科 教授 北川 敦子
11:00～11:55		体圧管理 石川県立看護大学 皮膚・排泄ケア認定看護師 宮崎 梓
13:00～13:55		MDRPU（医療関連機器圧迫創傷） 金沢医療センター 皮膚・排泄ケア認定看護師 尾西 恵理
14:00～14:55		創傷治癒と DESIGN-R2020 石川県立看護大学 教授 紺家 千津子
15:00～15:55		スキンケアとドレッシング材の選択 JCHO 金沢病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山下 美樹
7月7日（日）		
9:00～9:55	Ostmy	消化器ストーマと術後管理 金沢医科大学 一般・消化器外科学 准教授 藤田 秀人
10:00～10:55		瘻孔管理 小川医院 院長 小川 滋彦
11:00～11:55	Wound	糖尿病のフットケア 金沢大学 医薬保健研究域保健学系 教授 大江 真琴
13:00～13:55		褥瘡の栄養管理 石川県立看護大学 共同研究講座 准教授 長谷川 陽子

日 時	分 野	科目・講師
14:00 ~ 14:55	Wound	褥瘡のリハビリテーション 一般社団法人オーディナリーライフ 理学療法士 神野 俊介
15:00 ~ 15:55		褥瘡の外科的・物理的療法 金沢医科大学 名誉教授 南ヶ丘病院 院長 川上 重彦
7月12日(金)		
9:00 ~ 9:55	Continenence	IAD(失禁関連皮膚炎)とスキンケア 金沢大学 医薬保健研究域保健学系 教授 大桑 麻由美
10:00 ~ 10:55		ストーマケアの基礎 石川県立看護大学 附属看護キャリア支援センター 特任講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 石井 光子
11:00 ~ 11:55	Ostomy	ストーマ周囲皮膚障害のスキンケア 金沢大学附属病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山田 清美
13:00 ~ 13:55	Wound/ Ostomy/ Continenence	ケア相談・これまでの復習 皮膚・排泄ケア認定看護師 紺家 千津子、山田 清美、石井 光子、宮崎 梓
14:00 ~ 14:55	Ostomy	下肢の潰瘍のケア 金城大学 看護学部 特任講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 遠藤 瑞穂
15:00 ~ 15:55	Wound/ Ostomy	スキン-ケア 石川県立看護大学 皮膚・排泄ケア認定看護師 石井 光子
7月13日(土)		
9:00 ~ 9:55	Ostomy/ Continenence	泌尿器ストーマと失禁の管理 金沢医科大学 氷見市民病院 泌尿器科 教授 森山 学
10:00 ~ 10:55	Wound/ Ostomy	がん薬物療法時のスキンケア 公立小松大学 保健医療学部 看護学科 教授 松井 優子
11:00 ~ 11:55	Continenence	失禁対策 金城大学 看護学部 特任講師 皮膚・排泄ケア認定看護師 遠藤 瑞穂
13:00 ~ 14:10	Wound/ Continenence	褥瘡のケア計画 1 皮膚・排泄ケア認定看護師 尾西 恵理、遠藤 瑞穂、山田 清美、山下 美樹 山田 ゆかり、紺家 千津子、宮崎 梓、石井 光子
14:15 ~ 14:45		褥瘡のケア計画 2 皮膚・排泄ケア認定看護師 尾西 恵理、遠藤 瑞穂、山田 清美、山下 美樹 山田 ゆかり、紺家 千津子、宮崎 梓、石井 光子

## 10.4 リカレント教育委員会

地域ケア総合センターは開学時に設立され、地域連携・地域貢献、国際貢献、人材育成の三つの事業を展開してきた。その後、2013年に看護キャリア支援センターが設立され、医療従事者を対象とした人材育成が可能となった。しかし、地域ケア総合センターでは、看護キャリア支援センター開設後も人材育成事業を継続しており、両センター間で業務内容が一部重複する状況が生じていた。このため、今後は役割を明確化し、地域住民への貢献は地域ケア総合センターが担い、当県の看護の質向上に資する看護師への支援は看護キャリア支援センターが担うこととなった。これに伴い、医療・福祉従事者を対象とした人材育成は、リカレント教育事業として実施することになった。

委員長：北村 言 教授

委員：紺家教授、寺井准教授、石井講師

事務局：中島総務課主幹

活動内容：

<前年度までの課題>

2024年度に新たに設置された委員会である。

<今年度の目標・改善点・年度計画>

リカレント教育事業開催のための学内予算が適切に配分され、適切な事業が開催されるように、リカレント教育事業の企画募集と審査を実施する。

<今年度の活動実績・評価>

2024年4月に、2024年度リカレント教育事業の企画を募集し、5月に審査を実施した。4件の事業が採択され、2024年度に開催された。2025年1月に2025年度リカレント教育事業の企画を募集し、2025年2月に審査を実施し6件の事業が採択された。

事業名	事業担当者	実施月日	実施場所	参加者
皮膚・排泄ケア分野のスキルアップ事業	紺家千津子	2024. 8. 10	石川県立看護大学 オンライン	17名
シーティング講座	松本 勝	2024. 11. 17 2024. 12. 22	石川県立看護大学	14名
褥瘡管理：日々のケアを見直してみよう	北村 言	2025. 2. 15 2025. 2. 18	石川県立看護大学 オンライン	30名 41名
リンパ浮腫ケアの新戦略！ リンパ浮腫エコーアセスメント	臺 美佐子	2025. 3. 8	石川県立看護大学	12名

<次年度以降に向けた課題・発展>

2024年度に開催された事業について石川看護雑誌で報告する。

## 10.5 地域貢献

<今年度の目標・年度計画>

地域の機関からの依頼による地域貢献の役割を果たす。

<今年度の活動実績>

氏名	テーマ	主催者名	場所・機関	年月（西暦）
石井 光子	能登半島地震災害支援活動 施設での皮膚・排泄ケア支 援活動	石川県立看護大学 被災地支援	輪島市	2024. 4 ~ 11
石井 光子	シンポジウム 令和6年能登半島地震を経 て今取り組んでいること～ 復興に向けて共に進んでい くために～	石川県看護学会	金沢大学附属病院 宝ホール、CPD セ ンター	2024. 11. 16
宮崎 梓	能登半島地震災害支援活動 施設での皮膚・排泄ケア支 援活動	石川県立看護大学 被災地支援	輪島市	2024. 4 ~ 11
池田富三香	講義：認定看護管理者教育 課程 ファーストレベル 人材育 成の基礎知識	石川県看護協会	石川県看護協会	2024. 11. 11 2024. 11. 12
池田富三香	研修：2024 マネジメント塾 in 南加賀(1) 人の強みを 見つけて活かす	石川県看護協会 南加賀地区	小松市民病院	2024. 6. 1
池田富三香	研修：2043 マネジメント塾 in 南加賀(2) 問題解決か ら希望実現支援へ	石川県看護協会 南加賀地区	小松市民病院	2024. 7. 13
池田富三香	研修：2024 マネジメント塾 in 南加賀(3) やる気にな る・やる気にさせる看護チー ム	石川県看護協会 南加賀地区	小松市民病院	2024. 9. 28
池田富三香	研修：2024 マネジメント塾 in 南加賀(4) 認知的ケチ からの克服	石川県看護協会 南加賀地区	小松市民病院	2024. 11. 9